

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.22号> 2012年12月1日発行

ごあいさつ

冬の花 シクラメンの温かなピンク色が木枯らしの窓辺を飾る頃となりました。

去る11月16日、政局は一転 衆院解散選挙という大きなうねりを見せ、新党が乱立する中、異例の戦いが繰り広げられようとしています。

12月4日公示、16日投開票の日程で実施される衆院選。

脱原発・行革実行法案・議員定数削減・一票の格差是正等の他、経済・雇用・教育等国民生活に直結する問題への取り組みをめぐって、熱戦が予想されます。

“結局何も変わりはない”と諦めてはいらっしゃいませんか？

自分自身や周りの仲間の想いを一票一票に託して、先ず正義と公平を求めて行くための行動を起こす事こそ大切です。

未来を信じ、希望を持ってこの難局を乗り切っていくという前向きな強い意志が今一人一人に試されます。



刈谷市議会議員

【後援会事務所】	
刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel.	0566-36-3870
Fax.	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp



歳時記

12月 7日(金)大雪
13日(木)事始め
21日(金)冬至・納めの大師
23日(日)天皇誕生日
24日(月)クリスマスイヴ
28日(金)仕事納め
31日(月)大晦日・大祓い

早くも師走となりました。
師は、現代の師匠(先生)を指すのではなく、“僧”の意が一般的。
読経の為、東西を馳せる(走る)ことから師馳月(しはせつき)
→“しわす”に転じたと言われます。
今年の所用は早めに済ませ、余裕を持って事始めに臨みたいものです。

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



清み切った濃紺の夜空に架かる カチューシャのような かわいい虹色のアーチ。
その奥には 切妻屋根の輪郭が クリスマスムードを高めます。昼間の表情とは違う顔を見せるパーク・・・

さて、ここはどこでしょう？

11/1発行の<No.21>の答えは、松栄町のカフェ、「月うさぎ」でした。手作り雑貨やアンティーク家具の展示販売を楽しみながら、お洒落なカフェタイムをどうぞ。



“冬至”への招待 ☆

冬至は、北半球では一年で最も昼が短く夜が長い日、南半球ではその逆となることはご承知でしょう。

現代のような照明のない時代、夜の暗闇に物の怪を怖れるなど不安が大きかったのも無理はありません。

そこで無病息災を祈るため、栄養のあるカボチャを食べたり、その香りに邪を祓う霊力があると信じられていた柚子のお風呂に入って夜を越したりしました。

また冬至は“一陽来復”の日でもあり、転じて悪いことはばかり続いた後でもようやく幸運に向かう日とされています。

“ん”の二つつく食べ物を食すると幸運が得られると言われ、なんきん(かぼちゃ)・にんじん・れんこん・ぎんなん・きんかん・かんとん・うんどん(うどん)の七種を食べると、幸運が得られるという言い伝えがあります。

“悪運リセットの日”、今年ツイてない人(?)大いに活用しましょう!

12月の行事予定

12月 1日(土) 連合政策推進議員懇談会
2日(日) 地元神社 新嘗祭
5日(水)~21日(金) 12月定例議会
9日(日) 地域 芸能発表会
16日(日) 衆議院議員選挙投票

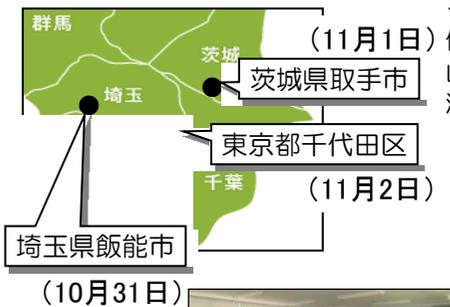
“まじめに、コツコツ、
即実行”
頑張ります!!

選挙に
行きましょう!!



11月のフットワーク

議会運営委員会による行政視察報告



〈議会運営委員会委員〉
 佐野泰基・加藤峯昭・前田秀文・新聞真規
 山内智彦・蜂須賀信明・野村武文・白土美恵子
 沖野温志・星野雅春・伊藤幸弘

【埼玉県 飯能市】

『議会へのタブレット端末導入』

飯能市議会は、タブレット端末を活用し、P・P-の事務経費削減や議会運営の効率化を図って成果を上げている。今は、資料は全てデータ化されている。わかり易い議会と市民への迅速な情報公開を進める上でも、今後刈谷市議会も導入に向けた検討をすべきと感じた。



飯能市にてタブレット端末の説明を聞く

【茨城県 取手市】

『議会からの情報発信について』

取手市議会の情報公開はホームページ、議会だよりに加え、議会の実況中継及びインターネットサイトやツイッターでもリアルタイム発信をしている。刈谷市も情報公開の迅速化は必要だが、事務局の負担増にならない工夫が必要。

【東京都 千代田区】

『議場の付帯設備について』

千代田区の区議会議場には大型のスクリーンが設置されており、自席スイッチで議案賛否の意思表示を映している。刈谷市も、スクリーンで資料を使った分かり易く効率の良い一般質問や議員の議案賛否の明確化等を進める必要がある。

各種行事に参加



地元公民館主催の文化展



刈谷市総防災訓練(総合運動公園にて)



自動車関連諸税抜本見直しを訴える(刈谷駅にて)

地元連絡協議会主催の防災講演会(市民館にて)

市民クラブ会派による行政視察報告



〈市民クラブ会派〉
 山内智彦・黒川智明・中嶋祥元・鈴木浩二
 佐原充恭・沖野温志・伊藤幸弘

東京都 墨田区

『墨田区まちづくりの取組み』

墨田区は古くから「ものづくりのまち すみだ」と言われてきたが、伝統工芸に翳りが見え始め まちに元気が失われつつあった。地域は元気を取り戻そうと行政と一体となった取組みを始め、東京スカイツリー誘致を成功させた。まちづくり条例も制定し、今では地域提案のまちづくりが進められている。



墨田区にてまちづくりの説明を聞く

【千葉県 柏市・神奈川県 相模原市・東京都 町田市】

『ホームタウンスポーツの推進について』

刈谷市は、今年9月からFC刈谷及び各企業が持つ全国トップレベルのスポーツチームと協働して、スポーツ振興とまちの活性化に向け『ホームタウンパートナー制度』の立ち上げを始めることとなった。柏市と町田市はプロサッカーチームを有しており、まちの経済効果は大きく、スポーツを通じたまちの活性化が図られている。相模原市はスポーツタウンの認定制度を導入し、チームへの支援とシティセールスを図っている。刈谷市も目指すべき姿の具体化を早く明確にし、市民・行政・チーム・企業にとって嬉しさが得られるような制度構築を急ぐべきと感じた。

★★★ 市政ピックアップ ★★★

刈谷市の公園状況

刈谷市は近隣市と比較し、公園件数および面積も1番で、誇れるまちになっています。維持費も他市に比べ安価な運営がされています。

